

日 刊 新東京	No. 713	2011年9月1日(木)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

JP労組のエコ運動

JP労組は組合員の相互扶助、地域社会に貢献するボランティア活動を進める「福祉型労働運動」の積極的な運動の推進を図るため下記の「JP労組エコ運動」の基本方針を策定しました。

組合員の皆さんの積極的な参加を期待します。

JP労組エコ運動「基本方針」

地球環境を守ることは、職場、地域、家庭など、私たちを取り巻く様々な環境を維持・改善することに繋がり、将来を担う後輩、子ども達のためにも求められる社会的要請といえます。

全国的にネットワークを有するJP労組が様々な場面でエコ運動を実践することは、環境改善への大きな推進力および社会に対するメッセージとなります。私たちJP労組は、様々な場面でエコを意識した運動を展開することで、社会的要請に応えるとともに、私たち自身の生活・職場を守っていきます。

なお、エコ運動は、本格展開を目指す「福祉型労働運動」と地域社会との繋がりがや労働組合の社会的責任という運動理念を共有することから、双方の運動を発展的に統合させ、「福祉型労働運動」の一環として展開していくこととします。

《職場におけるエコ運動》

労使双方で協力した取り組みが必要となることから、労使交渉においてエコ運動への取り組みを求め、積極的に推進することで、職場におけるエコ運動に取り組んでいきます。

【具体例】 エコ商品の利用、業務に支障のない範囲の省エネ、等
《地域におけるエコ運動》

支部における地域社会貢献活動の一環として、自治会等の地縁組織やNPO等の団体と協働し、地域におけるエコ運動に取り組んでいきます。

【具体例】 プルタブ回収、エコキャップ回収、清掃活動、等
《家庭におけるエコ運動》

行動主体となる個人のエコ意識の啓発に努めることで、家庭におけるエコ運動に取り組んでいきます。

【具体例】 エアコンの温度設定、マイバック・マイ箸の推奨、等

日 刊

ア新東京

No. 7 1 4

2011年
9月2日(金)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

2特分会恒例 夏レク

～アメモマケズ、ナツノスズシサニ酔ヒ～

さる8月20日の土曜日、日本橋三越屋上のビアガーデンにおいて、2特分会恒例の夏レクを開催しました。

当日はあいにくの曇天のなか、41名もの参加がありました。レクは開始予定時間の午後6時30分を少し過ぎて始まりました。

所用のため急遽欠席となった新分会長の高木さんに代わって、

前分会長の佐々木さんから「今日は2特分会の組合員のみならず、たくさんのゆうメイトさん、2特OBの方、そして3特分会からも参加をしていただいています。震災とか原発のこととか、暗い話題が多いですが、今日はおおいに飲んで楽しみましょう」と開会の挨拶がありました。つづいて新書記長の木村さんが乾杯の音頭をとりました。待

ちきれず、すでにジヨツキをカラにしている人もいました。そこはご愛嬌ということで。

この機会にと、8月発足の新分会役員の紹介が行われました。これまでおなじみのメンバーに、新たに2人が分会幹事として加わり、分会体制もさらに厚みを増しました。

おおいに飲んで食べて交流がすすむなか、レク開始から1時間半、勤務のため遅れていた下山支部長がようやく到着しました。

するとどうでしょう。かろうじて曇りを保っていた空から、パラパラと雨粒が落ちてきたではありませんか。支部長が雨雲も一緒に連れてきたのではと、ウ



ワサする人もいたほどのタイミングでした。

2時間のレクも瞬く間に過ぎて、そろそろ終わりが近づくころ、今回参加してくださった3特分会の方々から「今後も交流を深めていきましよう」との挨拶をいただきました。

つづいて、8月1日付けで月給制社員となったAさんからは、今後への意気込みを聞かせてもらいました。

最後はレクの締めくくりとして恒例の、下山支部長による力強い「団結、がんばろう！」の唱和で、ビアガーデン・レクは少しの雨に遭いながらも盛況のうちには終了しました。

なお、ビアガーデン・レクを開催するにあたり、たくさんの方よりカンパをいただきました。紙面にて御礼申し上げます。

医療共済 マイガードに入ろう 加入随時募集中

割安な掛金の医療共済です。補償額が入院1日、3千円、5千円、1万円から選べます。医療に関する保険に加入していない人はまず入っていた方がよい共済です。入院、手術や骨折、1日入院なども対象となります。病気が発見されてからでは加入できませんので、検査を受ける前に加入しておきましょう。深夜勤での疲労の蓄積は思わぬ病気を引き起こします。ぜひとも検討を…。
詳しくは組合役員まで…

交通災害共済に加入しよう！

1口、年間550円からの安心共済である交通災害共済。交通事故はもとより、駅構内でのケガや道路通行中の落下物など、不慮の事故にも対応しています。年齢や健康状態は一切関係なく、だれでも加入できる共済です。

業務中の「交通事故」にも対応。自転車に頻繁に乗る人や、小さなお子様がいる方におすすめの共済です。

免責期間が自宅療養4日以上となっていますので、加入の時にはパンフレットをよく読んで下さい。
詳しくは組合役員まで…

日 刊
ア
新東京

No.715

2011年
9月5日(月)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

一 輸送分会恒例

納涼ビア祭り開催

↓組合員同士の親睦深まる↓

八月二十七日、銀座・ニュート
ーキョー屋上にて、一輸送分会毎
年恒例の納涼慰労会が行われまし
た。

今年の夏は昨年のような酷暑では
なかったにせよ、事故防止のヘル
メット着用により厳しいものには
変わりありませんでした。
そのような中、本年は旧第一・旧
第二輸送課が合併して初の慰労会
であり、作業場での業務応援以外
にもこうした交流の場がもてた事
を素晴らしく思いました。

初めに一輸送分会長の千葉さん
からあいさつがあり、菅家さんの
乾杯の音頭の後ジンギスカンの野
性味ある風味に舌鼓を打ちつつ、
日常の会話から仕事についての真
面目な話、更に意外なドッキリ発
言(?!?)まで、有意義な会話は
様々に飛び交い、交錯し、交じり
合ってまた別の話題を生み、それ
が再び新たな流れを作り・・・こ
れぞまさしく酒宴の醍醐味。楽し
く爽やかな一時を銀座の夜空の下
で過ごしました。

業務についてはより一層厳しく
なる収益の打開策としての作業人
員の削減による職場の混乱、期間
雇用社員については、月給制・正
社員登用等の雇用の安定化、社員
においては夏季・冬季手当での前
年度並み充実を目指す等様々な課

題が多々あると思います。これら
をポジティブに解決する為に我々
がすべき事、できる事はなんなの
か?を模索するにはこのような
「みんなて話し合う」場は非常に
大切です。

答えが出なくても「みんなて考え
る」「問題意識を持つ」というのが
我々には重要なのではないでしょ
うか?

あつという間の二時間でしたが、
今回のテーマ「輸送は一つ」にま
た一歩近づき、日常の業務と組合
活動の一層の活性化への潤滑油と
しての今回の集いは成功だったと
思いました。



一 輸送分会投稿

第一回執行員会開催

8月21日(日)、5F研修室で2011年度第一回目となる執行委員会が開催された。今回の執行委員会は、支部大会の決定を受け、支部活動の詳細を決める大切な会議である。

冒頭、支部長より、今年度1年間の行動スタンス(震災支援行動を精一杯取り組む。併せて、福島原発の未だ収束しない現状を認識し勉強会等実施し理解を深める。労組としての社会的責任を理解し平和への取り組み、社会貢献・国際貢献活動の推進を図る。事業の経営状況を十分理解し、これから事業再生に向けJ P 労組として「やれる事」を確実に実施する。組織の力は仲間の数に比例すると考え組織の拡大に努力する。そして来年東京で開催される全国大会にむけ東京の牽引役となるよう精一杯行動する。)を改めて提案された。

この挨拶を受け、各部ごとに今後の活動スケジュールの提案があり、向こう一年間の行動計画が確認された。具体的な活動内容は、実施時期が近くなつた際にお知らせする事とするが、支部長の行動スタンスに沿って、各部とも昨年以上の活動を実施する。

また、今年度から執行委員に選出された宮本・萩原新執行委員から抱負を述べてもらい、全執行委員が一致団結、協力しながら「組合員の為の運動」の構築を確認した。

新東京支部執行委員

氏名	所属分会	役職
下山 薫	2特	支部長
島村 明浩	1輸送	副支部長
岩井 正之	1普通	副支部長
井上 正幸	郵企	書記長
佐々木 聡	業企	総務副部長
酒井 高志	郵企	政策部長
大川 貴宏	法営	青年・女性活動副部長
阿部 勝	1普通	福祉共済部
宮本 豪	1普通	企画・教育副部長
後藤 昌央	1普通	青年・女性活動部
手塚 豊	2普通	総務部長
小山 健司	2普通	青年・女性活動部長
石井 直	2特	福祉共済部長
荒牧 栄司	3特	組織部長
菅家 和範	1輸送	企画・教育部長
伊丹 章	窓口	広報部長
吉井 亮介	窓口	広報副部長
萩原 英明	1パック	総務部
植松 大和	2パック	福祉共済副部長
伊藤 博喜	3パック	政策副部長

執行委員紹介

菅家 和範 (一輸送分会)

2010年度から執行委員に任命されて今回で2期目となりました。昨年度は右往左往しながら何とか執行委員として活動してきました。今期は企画・教育部長となり身の引き締まる思いです。職場で働く事は苦しい事も多々ありますが、「職場に来る時は笑顔」そんな職場環境を目指し頑張っていきます。

今後も組合員の皆様のご理解とご協力をお願いします。

「郵便再生に向けたバージョン1」にたくさんの提言をいただき、豊富化をしていきましょう

日刊
ア
新東京

No.716

2011年
9月6日(火)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

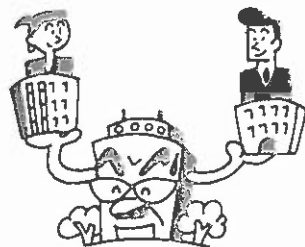
03-5606-6784
内線 4353

2011春闘交渉の妥結にあたり、郵便事業の危機的経営状況を踏まえて雇用の維持を前提に一時金の削減という大きな痛みを判断してきた。この交渉の中で郵便事業の再生に向け、現場の知恵を生かしながら実現の可能性の高いものとして将来バージョンを作り上げていくために中央本部に「特別労使協議会」が設置されたところです。

公式・非公式協議を積み上げ、JP労組の意見が反映された「郵便再生に向けたバージョン1」が出され、会社の業務研究会な

どでDVDなどを使った説明がなされていっていると思います。組合員の雇用確保してくために労使が聖域をもうけず論議し改善改革に積極的に取り組んでいき、郵便事業が将来にわたり持続可能な経営体質を築き上げていくことを目的としています。

この「郵便再生に向けたバージョン1」に対して、組合員参加の組織内検討により出された意見提言など聖域なき論議を展開し、中央本部においてより具体性・実現性を高めバージョンアップをして本部の考え方を付記し整理されたものが、秋



に開催される第
8回中央委員会
議案として配布
されることとな
っています。



1 「ターゲット

10」 「アクションプラン」 「J

PS」 「あらたな人事・給与制度」

：など過去様々なこの種の提言
が会社から出され熟年の組合員
の皆様からは「またかよ」と
の意見や思いを持つ方も多数い
ると承知していますが、今回の
提言は！企業としての生き残り
をかけた最終の施策であると考
えています。

比較的若い社員・組合員の皆
様は、生活していくための賃金
を事業会社において得ながら生

活を維持していくことを考える
と自分自身に関わる最大ごとと
考えられます。

「郵便再生に向けたパージョ
ン1」を検討し：職場の年齢構
成はどうなっているのか、現場
に必要なものがそろっているの
か、さまざまな施策の検証はど
のようになっているのか、郵便
商品の種類はこれだけ必要か、
運送便の無駄はないのか、仕事
のオペレーションはうまくいつ
ているのか、新規施策の利益は
あがっているのか：など、職場
目線からの提言を多く寄せてい
ただき、郵便再生へのパージョ
ンアップ・豊富化をお願いしま
す。

新東京支部 支部長 下山 薫

「郵政未来研究会(みらい研)」の 会員募集中

働くものの公正・公平そして安心・安全に働き暮らしていくことのできる社会と郵政事業を守り発展していく政策の実現を目指しJP労組の政治活動を推進していくことを目的に郵政未来研究会を設立しました。

郵政事業・税制・環境・教育・社会保障・平和…私達の暮らしと未来は政治と密接に関係しています。 私達の強い意志が公正な社会を創ります。 詳しくは組合役員まで…

日 刊	ア新東京	No.717	2011年9月7日(水)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

『月給制契約社員から正社員への登用』 最終合格者・グループ計1,064人が確定

9月1日、日本郵政グループ各社より、月給制契約社員から正社員への登用選考結果について説明がありました。

今回の選考は、昨年12月1日に実施された「非正規社員から正社員への登用」により生じた「月給制契約社員と時給制契約社員との逆転現象に対するフォロー策(再チャレンジ機会)としての意味合いも含め、従来スキームの「月給制社員から正社員への登用選考」が実施されたところであり、合格者数1,064について10月登用が確定しましたのでお知らせします。

合格通知は、9月1日。正社員への登用が2011年10月1日(土)となります。会社別合格者数は、以下のとおりです。

なお今回の登用は、2011春闘交渉での妥結整理に基づき実施させたところであり、引き続き月給制契約社員のモチベーションアップに繋がる従来どおりの実施スキームおよび登用数の拡大を求めていくこととします。

	応募者数	合格者数
日本郵政(株)	2人	1人
郵便事業(株)	2076人	513人
郵便局(株)	1529人	512人
(株)ゆうちょ銀行	70人	26人
(株)かんぽ生命	36人	12人
5社計	3713人	1064人

公 示

日本郵政グループ労働組合同規約第82条に基づき、日本郵政グループ労働組合新東京支部第4回支部委員会を下記の通り公示する。

記

1. 開催日時 平成23年10月2日(日) 13:00~17:30
2. 開催場所 江東区産業会館
江東区東陽4-5-18
☎03-3699-6011
3. 代議員数 業 企 分 会 2名
郵 企 ・ 営 業 分 会 2名
第 一 普 通 分 会 3名
第 一 特 殊 分 会 2名
第 二 特 殊 分 会 3名
第 三 特 殊 分 会 2名
第 一 輸 送 分 会 3名
第 二 輸 送 分 会 1名
第 三 輸 送 分 会 1名
窓 口 分 会 2名
第 二 普 通 分 会 3名
第 一 ゆ う パ ッ ク 分 会 2名
第 二 ゆ う パ ッ ク 分 会 2名
第 三 ゆ う パ ッ ク 分 会 2名
4. 議 題
 - ・ 第9回中央委員会議案審議
 - ・ 支部分会体制

以 上

2011年9月5日
J P 労組新東京支部
支部長 下山 薫

日 JP新東京 刊	No. 720	2011年9月12日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

期間雇用社員の 正社員登用実施について

(時給制契約社員及び月給制契約社員)

■募集 9月12日(月)～26日(月)

■登用 2012年 6月 1日 (金)

グループ各社より、2011年度の期間雇用社員(時給制契約社員及び月給制契約社員)から正社員への登用について、昨年度に引き続き実施すると回答がありました。

選考にあたっては、JP労組の強い要望により、月給制契約社員の第一次審査(筆記試験…適正検査)は免除することで整理しました。

1. 昨年12月の登用では、選考過程で月給制契約社員と時給制契約社員の逆転現象が生じ、結果、月給制契約社員のモチベーションの低下を招いたことから、本部は、その後のフォロー策を各社に求め、月給制契約社員に対し正社員登用への再度チャレンジできる機会を設けさせ、本年10月1日に1,064人の月給制契約社員からの登用を実現させてきました。

2. 今回の登用実施は、昨年度と同じ応募要件で実施されますが、これは昨年度の実施にあたって、登用要件を緩和(時給制3年)させたものの、あと少しで要件に満たなかった者に対する登用の公平性を持たせるため、今年度については、昨年度と同じスキームで実施するよう求めてきた経過によるものです。

3. なお、選考にあたっては「月給制契約社員のやる気を持続させるためにも一定の優位性が重要」とのJP労組の主張を各社とも受け止め、月給制契約社員の一次審査の筆記試験(適性検査)については免除するとしています。本部としては、このことにより実戦力・能力実績が重視され、月給制契約社員の優位性を担保できるとともに、昨年逆転現象といった事態を一定解消できるものと考えて

いるところです。

4. 本部としては、正社員登用に関するスキームについては『時給制契約社員から月給制契約社員』、『月給制契約社員から正社員』が本来の姿であり、そうしたスキームを確立することが月給制契約社員のモチベーションアップにつながるものと考えているところです。しかしながら、本年の期間雇用社員から正社員登用の実施にあたっては、①昨年度の登用に関する公平性の担保、②月給制契約社員の優位性の担保、③該当する期間雇用社員への周知を遺漏なく実施…を確認しました。

5. 今後も引続きグループ各社に対し、昨年来の登用の経過、および2011春季生活闘争時の経過等も踏まえ、本来スキームの正社員登用制度となるよう対応を行っていくこととします。

応募要件等は、次のとおりです

1. 正社員登用に応募できる者

勤続3年以上（月給制契約社員は勤続2年以上）で、週所定労働時間が30時間以上の60歳未満の期間雇用社員（注）とする。（昨年度応募要件と同じ）

2. 資格審査

(1) 一次審査（筆記試験…適性検査）

※ ただし、月給制契約社員は一次審査を免除する。

※ 昨年度実施した作文試験は廃止し、応募時にビジョンレポートを提出させる（月給制契約社員含む）。

(2) 二次審査（面接…月給制契約社員及び一次審査に合格した時給制契約社員に対して実施）

3. スケジュール（予定）

社員周知	2011年 9月12日（月）～ 9月26日（月）
一次審査	2011年11月12日（土）、13日（日）
	※ 受験者1人に係る試験は1日で終了
一次審査合否通知	2012年 1月中旬
二次審査	2012年 1月下旬 ～ 2月初旬
二次審査合否通知	2012年 4月末頃
正社員登用	2012年 6月 1日（金）

日 刊 新東京	No.721	2011年9月13日(火)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

「さようなら原発」

3月11日に発生した岩手県・三陸沖を震源とするM9.0の「東日本大震災」から半年…福島第1原発は、いまだに収束の道筋も見えず、メルトダウン・水素爆発による放射能被害の実態が次々に明らかになっている。

9月6日に作家の大江健三郎さん、落合恵子さん、ルポライターの鎌田慧さん、日本弁護士連合会会長の宇都宮健児弁護士が脱原発に向けた記者会見をして、現在停止中の原発を再稼働させないことなどを野田政権に要請する声明文を発表した。

声明文は「このたびの原発事故は、いったん深刻な事故が起きれば、土も空も海もすべてが汚染され、人間の生活と記憶の場を破壊する恐怖を示したばかりです。しかも、現在も続く放射能汚染が、今後長期間にわたってどのような影響を与えるのかという不安が広がっています。経済的合理性や生産性ばかりにとらわれない理念を掲げる勇気と見識を求め、」「わたしたちは野田新政権に、核の恐怖からわたしたちのいのちや国土、人類の公共財産である自然を守るという理念を明確に示し、具体化するために、以下のことを要請します。」との声明を発表。大江健三郎さんは「私たちは原発をすべて廃絶するという大きな決断をすべきで、それを新政権に訴えないといけない」と訴えた。

大江さんらは、9月19日にミュージシャン坂本龍一さんや瀬戸内寂聴さんらとともに、東京・明治公園で、5万人規模の脱原発集会を呼びかけている。5万人集会と同時に全国に呼び掛けている1千万人署名は、東日本大震災一周年にあたる来年3月に、政府に提出する予定。また、言語学者のノーム・チョムスキーさんらからも賛同メッセージが届けられているという。

記者会見での要請

- 一、停止している原発は、再稼働させない。
- 一、老朽化したり、危険性が指摘されている原発からすみやかに廃炉にする。
- 一、もっとも危険なプルトニウムを使用する高速増殖炉「もんじゅ」と、核燃料再処理工場は、運転準備を停止し廃棄する。
- 一、省エネルギーと持続可能な自然エネルギーを中心に据えた、新エネルギー政策への転換を早急に開始する。

【投稿】

「さようなら原発5万人集会」へ 日時.9月19日(月・祝)

ライブ.13時～ 集会.13時半～ パレード.14時15分～

会場.明治公園 JR「千駄ヶ谷」下車5分 参加費.無料

呼びかけ人.内橋克人さん、大江健三郎さん、落合恵子さん、鎌田慧さん、坂本龍一さん、澤地久枝さん、瀬戸内寂聴さん、辻井喬さん、鶴見俊輔さんの九人、原水禁が主催しています。

パレードコース(例)

明治公園→青山通りを渋谷方向→宮下公園→代々木公園

1 普分会 新入組合員歓迎会

9月18日(日) 18時20分～

遅くなりましたが、この度JP労組一普分会に新しい仲間が加入しました。

ささやかではありますが歓迎会を開催したいと思いますので参加よろしくをお願いします。

とき:2011年9月18日(日)

時間:集合18時20分 乾杯18時30分～

場所:だんまや水産「東陽町店」

1 特分会 分会会議のお知らせ

9月23日(金・祝) 17時30分～

場所. 支部事務室

1特分会新体制での会議を開催します。中央委員会議案の検討や職場の問題点、1特分会の今後の取り組みについて話し合います。当日、参加可能な組合員も一緒に参加して論議しましょう。

日 刊 A 新東京	No. 7 2 2	2011年9月14日 (水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

非現実的な夢想家たれ

放射線の恐怖

未曾有の東日本大震災から半年が過ぎた。3.11を境にして私たちの生活環境は否応なしに一変してしまった。今まで知る必要もなかった元素名や単位が生活の中に関わるようになった。広島と長崎に落とされた原子爆弾の恐怖は遠い日の悪夢ではなかった。66年の時を経て、被ばくの恐怖を、私たち日本人は再び植えつけることになってしまった。

福島第1原発から飛散した放射性物質は熱量で広島原爆の29.6個分、ウラン換算で20個分、放射性セシウム137にいたっては168.5個分に相当する。セシウムは深刻な内部被ばくを引き起こす。今回の原発事故は、放射性物質が減っていくスピードが原爆よりも遅い。その残存量は、原爆が1年で千分の一に対し原発は十分の一。毒性残留期間がそれだけ長いということだ。しかも飛散した放射線汚染は広範囲にわたる。海洋への汚染は1.5京（1京は1兆の1万倍）ベクレルを超える。国が除染体制に本腰を入れなければ真の復旧・復興はあり得ない。

想定外のウソ

時間が経つにつれていろいろと分かってきたことがある。当初、東京電力と政府は地震と津波は想定外と言ってきた。しかし、東電は「福島第1原発は、高さ10メートル超えの津波に襲われる可能性がある」と2008年に試算していた。しかしこれを放置。原子力安全・保安院に報告したのは東日本大震災の4日前。2009年の試算では「高さ9メートル超えの津波が来る」と保安院に報告していた。つまり想定内だったわけだ。賠償問題を考えれば、想定外で押し通したほうが政府に責任を押しつけやすい。政府もそれを承知で「原子力損害賠償支援機構法」が成立するまで黙っていた。まさに情報隠蔽といえる。

心ひとつに

原発事故が発生したとき世界はチェルノブイリ並の事故と報じたが、日本政府は事故を過小評価し、事故処理に手間取り混乱し、情報統制を続けた。緊急時迅速放射能影響予測「SPEED I」も活用しなかった。

九州電力の玄海原発を巡る運転再開では、やらせメールが発生し政府の原発政策に不信感が募った。迷走するこの国に住む私たちは、それでも一步一步地に足をつけ生活をしている。多くの人が被災地を訪れ、復旧に向け瓦礫を片付け、物資を届け、義援金は3千億円を超えた。

節電はライフスタイルを見直すいい機会になったが、その一方で避難生活を余儀なくされている人たちは8万人を超えている。孤児となった子どもは236人、両親のどちらかを亡くした孤児は1295人にのぼる。私たちはこれからも被災者に思いを馳せ、自分たちができることを考え「心ひとつに運動」を実行したいと思う。

非現実的な夢想家として

これは今年6月、カタルーニャ国際賞を日本人で初受賞した村上春樹氏が、その授賞式でスピーチをした時のタイトルだ。氏は、東日本大震災について自分の思いを述べ、日本人の精神性でもある「無常」という世界観を説くことで日本人の気質を語った。

地震による原発事故については『・・・これは我々日本人が歴史上体験する、2度目の大きな核の被害ですが、今回は誰かに爆弾を落とされたわけではありません。我々日本人自身がそのお膳立てをし、自らの手で過ちを犯し、我々自身の国土を損ない、我々自身の生活を破壊しているのです』と述べ、平和で豊かな社会を損ない、歪めたものは原発という名の「効率」と分析する。国が安全と謳い続け、既成事実を積み上げて破綻した「効率」を容認してきた私たちは、被害者であると同時に加害者であると指摘。そして原発に疑問を呈する人々には、発電の3割が原発で賄っているという現実に対し「非現実的な夢想家」というレッテルが貼られるという。『・・・我々は原爆体験によって植え付けられた、核に対するアレルギーを、妥協することなく持ち続けるべきだった。核を使わないエネルギーの開発を、日本の戦後の歩みの、中心命題に据えるべきだったのです。それは、広島と長崎で亡くなった多くの犠牲者に対する、我々の集合的責任の取り方となったはずです。日本にはそのような骨太の倫理と規範が、そして社会的メッセージが必要だった。それは我々日本人が世界に真に貢献できる、大きな機会となったはずです』と持論を展開し「非現実的な夢想家」になることを望み、国境や文化を越えて開かれた「精神のコミュニティー」を形作ることが再生への出発点になると結んでいる。

窓口分会役員紹介

分会長	伊丹 章			
書記長	星名 秀哉			
副分会長	川合 健一			
幹事	時田 直哉	野崎 英明		
	小川 智勇	平野 みか		
	栗原 一彰	神矢 香苗		

窓口執行委員 古井 亮介 伊丹 章

窓口分会レク

バーベキュー

のお知らせ♪

10月9日(日)


葛西富士公園 11時スタート

会費 男性¥3000

女性¥2000

こども¥0

詳しくは役員まで聞いてね(*^o^*)

	No. 7 2 3	2011年9月15日(木)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

平成23年度年末年始業務運行推進の基本方針・要綱について

郵便事業会社は本部に対し、平成23年度年末年始業務運行推進の基本方針及び要綱について説明を行ってきました。

今年度の年末年始は、年賀とゆうパックの品質の確保と向上に取り組むとしており、ほぼ前年同様の施策を踏襲した考え方が示されていますが、8月28日に実施したゆうパックサービスレベルの見直しに伴い、ターミナル支店が廃止され、主に統括支店において郵便物及びゆうパックの地域区分事務を行うこととなります。ついては、これまで以上に効率的な業務運営を行うため「業務及び要員配置の計画」を入念に作成する必要があるとして、例年より早めの策定を行い示してきたものです。

要綱の概要については、以下のとおりです。

1. 共通事項

共通事項は、①業務及び要員配置の計画策定、②推進管理、③接遇・マナー、④要員の確保対策、⑤社員等への指導・訓練、⑥残留総点検、⑦年末年始において特に留意する事項、からなっています。

なお、ゆうパック又は年賀郵便物のいずれかに送達遅延等が発生した場合であっても、それが他方に影響することがないように処理体制を策定するとしています。

2. ゆうパック

ゆうパックについては、お中元期の引受状況(対前年比102%(速報))及びゆうパックサービスレベルの見直し等を勘案し、引受予想個数(11月20日～12月31日)を、6,868万個(対前年比99.3%)と想定しています。

基本的な取り組みとして、大口顧客との差出時刻や集荷時刻の事前調整、仕分コードの表示・未表示別差出し、優先地域・非優先地域別差出しについて依頼するなどの対応を行い、結束の確保を図るとしています。昨年との相違点は、地域間運送便の遅延対応として、「一時的な業務量増加、地域内便の遅延等により、21時までに差立作業が終了しない場合、最大45分までは地域間運送便の出発時間を繰り下げて、ゆうパックを結束する。」としていたものを今年末始においては、年賀郵便物とゆうパックを混載することから「最先便(標準時刻は21時)による全国差立を徹底するよう処理体制を確立するとしています。

また、配達希望日・配達希望時間帯の遵守、特に百貨店等との「以降出し」に関する事前調整を行うとともに、汚損・破損及び紛失・残留等の事故防止対策を行い、品質の確保に取り組むとしています。

3. 年賀郵便物

年賀郵便物については、過去の引受実績や傾向値を勘案し、引受想定通数（12月15日～1月7日）を27億5,600万通（対前年比98.3%）と想定しています。

基本的な取り組みとして、区分機の活用や年賀カラー管理による先後処理と早期差出・方面別差出の勧奨により、12月25日までに引き受けた年賀郵便物の元日配達を確実にを行うとともに、年内配達・三誤の防止対策、残留点検の実施等により、品質を確保するとしています。

年賀郵便物業務推進要綱としては、昨年同様の考え方が示されています。

4. 郵便局との連携

ゆうパック引受に関しては、航空危険物等の確認、配達日・配達時間帯を希望する場合の引受及び仕分ラベルの適正な貼付と年賀郵便物引受に関しては、別後納とする年賀の一般信への混入防止について、郵便事業会社本社から郵便局会社本社を通じて依頼するとしています。

また、年賀引受に関して、早期差出・方面別差出の勧奨チラシの配布及び年賀郵便物専用差出箱の設置依頼について、郵便事業会社各支店から当該郵便局に依頼するとしています。

以上の説明を受け、本部は、3月8日に提出した「郵便事業会社における収支改善施策に関する申し入れ」で「1月2日の年賀配達の是非」について会社見解を求め、会社から「1月2日の年賀配達については、これまでの取組により、年賀郵便物の配達物数に占める元日配達物数の割合が増加してきていること及びお客さまのニーズや世論の動向等を踏まえつつ、検討していきたい。」との考えを引き出していた経過からこれまでの検討経過について質しました。

これを受け、会社からは「平成23年5月にお客さまニーズ調査をした結果、2日配達を希望する割合は約6割と高く、平成16年度から実施している2日配達が定着してきたものと考えており、この高いニーズにこたえることとして2日についてはこれまでどおり配達することとする。」との見解が示されたところです。

今後の対応として各地方においては、各地方からの意見を踏まえ、郵便事業会社本社に要求書を提出し、早期決着に向けて精力的に交渉を展開していくこととします。

2 普分会「ごくろうさま会」開催のお知らせ♪
○9月19日（月・祝）18時30分～20時30分
○つきじ市場食堂（東陽4-8-3） ※申込みは役員まで！！

日 刊	JP新東京	No. 7 2 4	2011年9月16日(金)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

[投稿] 今からでもできる被災地支援



ベルマークを集めませんか？（補筆）

先日、上記の呼びかけをしましたが、その後、回収方法に一部訂正があったので、確認も兼ねて再度掲載させていただきます。

①ベルマーク運動をしている小中学校に渡す時の注意！

9月7日付日刊で「全額が3月11日に起きた「東日本大震災」の被災地への寄付金となります。」と書きましたが、訂正します。

集めたベルマークが被災地の寄付になるか、今まで通りPTA運営費または備品購入費になるか、各学校によって異なります。渡す前に、必ず各学校のPTAに確認を取って下さい。

②ファミリーマートの取り組み

ファミリーマートの商品のうち、おにぎり全品にベルマークが付いています。

それと関連して、現在ファミリーマートの店舗のレジにベルマーク回収BOXが置いてあります（一部置いていない店舗あり）ので、そちらにベルマークを入れるとファミリーマート社が被災校の義援金にしてくれます。この取り組みは2011年11月30日までです。

③キンビバレッジの取り組み

キンビバレッジの商品のうち、生茶・小岩井ジュース・キンレモン・トロピカーナにベルマークが付いています。

キンビバレッジでは、以下のホームページで「震災支援用封筒」をアップしており、その封筒を使ってベルマーク財団に寄贈することができます。pdfファイルです。

<http://www.beverage.co.jp/fun/papercraft/bellmark/pdf/3rd.pdf>

また、支部にも印刷した封筒が置いてありますので、活用して下さい。

④ ①～③のつてがない場合

支部に赤いベルマーク BOX をおいてありますので、その中に入れて下さい。筆者が責任を持って回収・送付します。

小学校 PTA のベルマーク係【猫舌】



ベルマークは、何の商品についているの？

あくまでも一部です。詳しくはベルマーク財団 Web へ

[食品]

- ファミリーマート おにぎり
- ニッスイ 魚肉ソーセージ
- キューピーマヨネーズ
- 明治 板チョコ、アポロ、チュルシー
- 森永 チョコボール、ビスケット、キャラメル
- 日清 チキンラーメン
- ブルボン ガム
- コイケヤ (湖池屋)

ポテトチップス、カラムーチョ、ドンタコス

- 石井 おべんとクンシリーズ

[飲み物]

- キリン 生茶、トロピカーナ、キリンレモン
- アサヒ ウーロン茶、バヤリース、三ツ矢サイダー

[文房具]

ジャポニカ学習帳、キョクトウノート、サンスター文具 (旧セイカ) など

[インクカートリッジ]

キャノン、エプソン、ブラザーの使用済みカートリッジを直接持って行く

[意外なもの]

- ジブラルタル生命保険
- あいおいニッセイ同和損保 (タフシリーズ)

※他にもあります。探してみてくださいね※

日 刊 JP 新東京	No.725	2011年9月20日(火)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

さようなら原発集会に 9・19 参加してきました

9月19日、原水爆禁止日本国民会議（原水禁）や、「さようなら原発1000万人アクション」の内橋克人さん、大江健三郎さん、落合恵子さん、鎌田慧さん、坂本龍一さん、澤地久枝さんらが呼びかけていた「さようなら原発5万人集会」に参加してきました。

会場の新宿・明治公園には主催者の思惑をこえ、身動きのとれないくらいの人で埋まり、ありとあらゆる労働組合や市民団体の旗が翻り労組員やさまざまな団体、市民が集まり6万人もの大きな集会となりました。

開会当初は日が照っていてとても暑かったですが、しだいに心地よい風が吹いてくるようになりました。会場の前側には福島県各地からたくさんの方が駆けつけ「浜通り」「中通り」「会津」などの幟がたなびいていました。開会宣言ののち、呼びかけ人を中心に8名の方が特設の壇上に立ち発言しました。

ルポライターの鎌田慧さんは、「この集会はまさに結節点であります。原発の安全性はすでに崩壊している。広島・長崎・フクシマ、どうしてこれ以上犠牲を強いることができるのでしょうか。来年の3月14日には100万人署名も含めて、日比谷野音で集会を予定しています。子供たちに平和な社会を残すために、みんなでがんばりましょう」と発言しました。

ノーベル賞作家の大江健三郎さんは「原子力のエネルギー原発には、荒廃と犠牲をとמוなう。われわれが訴えるには、民主主義の集会と市民のデモしかない！！」と発言しました。

内橋克人さんは「今日は、福島や日本全国からそして世界からたくさんの方が集会に参加して感謝の言葉で一杯です。そしてこの感謝の言葉は、これから生まれてくる20年後30年後の人のことばであります。技術が進めば安全な原発は可能だ！と、あたらしい安全神話が台頭してきている。安全という欺瞞、核武装という潜在的たくらみ…政治的意図を打ち砕かなければいけない」と発言しました。

作家の落合恵子さんは、「みなさんとここで会えたのはうれしいですが、会えたきっかけは腹立たしいです。原発廃棄物の処理も持たないのに原発を持っているのは国家の犯罪です。原発呪詛から自由へ。反戦、反核、反原発へ」と発言しました。

作家の澤地久枝さんは、「昭和の15年戦争、沖縄戦、広島・長崎の原爆を受け、敗戦となりました。原子爆弾の炸裂、日本は原爆の実験場となりました。原発は3月11日から半年たってもいまだに収束できていないのです。日本は54基もの原発を持っていますが、持つてはいけない国なのです。原発事故は、人類も止められません。原発擁護がたくさんあります。テレビを見てください、ひどいものです。政府は被曝の年間限度量を変えましたが、現場で東北の人は働き被曝しています。政治不信が広がっています。事故の原因を徹底させたい。政府・東電は悪しき体質を現しています。終戦後、戦争がなかったのは女たちの力なのです。老若男女同盟でがんばろう」と発言しました。

俳優の山本太郎さんは、「原発のいっせい停止を求める！原発利権を受けている人たちには、私たちは目障りな存在なのだ。テレビや新聞は本当のことを言わない。今の政府は命を簡単に無視できる政府なのだ。政治家たちにこの国を救うことを求めるのは無理です。高濃度汚染の所から避難してもらいたい」と発言しました。

ハイロアクション福島原発の武藤類子さんは、「3・11から毎日あらゆることが大変でした。今日までやってきたみなさん、尊敬します。支援をしてくださったみなさんに、深く御礼を申し上げます。福島は青く、水は清らかです。政府の安全キャンペーンで、家族や人と人とのつながりを引き裂かれました。逃げる、食べる、マスクを付ける、もの申す、毎日迫られる決断、そして事実隠される。私たちは『捨てられたのだ』という思いです。私たちの命を奪うな。ひとりひとりの市民が、国・東電に原発はいらぬ、と訴えていきましょう。避難・雇用・除染、どこにでも問題はありますが、私たちを助けてください。福島を忘れないでください。電気を使うときにコンセントのその先を考えてしまう。ひとりひとりが自分の頭で考え行動することは私たちは誰でもできることであり可能なのです。いっしょに原発をなくしましょう」と発言しました。

集会終了後、ABCのコースに分かれて、「原発即時停止！」「東電糾弾！」などのシュプレヒコールをあげながらデモ行進しました。会場にはたくさんの方がいて、デモに出発するまで1時間以上かかりました。私は新宿コースを歩きましたが、沿道を歩く人にしっかりと気持ちは伝わったのではないかと思います。（投稿）

東京地本主催 組織拡大会議開催

日刊
JP
新東京

No.727

2011年
9月22日(木)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

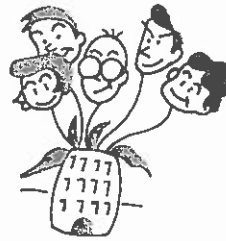
03-5606-6784
内線 4353

9月13日、東京地本主催の第一回拡大組織拡大会議が開催され新東京支部より3名が参加しました。

山本東京地本執行委員長より「3月に発生した東日本大震災の復興支援を継続して取り組んでいきます。東京地本は南関東地本と一緒に福島県の相双支部へ支援していくことと

なっています。が、具体的にはまだ検討中です。郵政関連法案は審議入りすることなく継続審議となりました。郵便再生に向けたバージョン1は組合員のみなさんの知恵を借りて、企業風土改革や風通しのよい職場作りをしていきたい。組織の現状は、東京3万人達成したけれども正社員の未加入など課題はある」とあいさつがありました。

中央本部より加藤順一組織局長が駆けつけてくれて特別講話



をしていただきました。講話の要点は、①組織建設の目的と意義、②組織の現状、③組織課題、④交渉成果を活用した取り組み、⑤課題克服に向けて、⑥労使コミの充実で組織拡大環境の前進、⑦具体的行動、⑧支部、連協、地本、本部連携強化、⑨本場に組織拡大活動に必要なこと：熱意・誠意・努力、相手を思いやる心、組織と人の相互の信頼関係：などです。

組織担当の山本達也地本執行委員から2011年度の組織課題方針について提起がありました。方針の要点は、①組織拡大目標31000人組織の達成に向けて、②正社員未加入者の組織化、③パートナー社員の組織化、④正社員登用社の完全結集、⑤職場過半数代表機能の確立、

⑥集中オログ行動期間の設置、
 ⑦支部別組織目標の設置、⑧東
 京の拡大目標2500人、⑨組
 織基盤の確立、⑩組合員交流会
 の開催、⑪支部・分会活動の強
 化、⑫組合基本活動の徹底、⑬
 支部執行委員会の充実と職場集
 会の開催、⑭分会幹事会の定例
 開催、⑮分会活動の活性化、⑯
 こんにちわ運動、⑰組織状況・
 組合員情報の正確な把握、⑱組
 織状況報告の徹底：などが提起
 されました。

新東京支部としては、早期の
 職場過半数代表機能確立へ向け
 て、各分会には組織拡大スケジ
 ュールを確立してもらい、支部
 ・分会が連携し心ひとつに組織
 拡大を取り組んでいくこととし
 ます。

**3月の大震災から半年…災害は忘れた頃にやってくる
 …あの東北の震災を忘れちゃった人はまさかいるはず
 はないと思います。3-11当日の帰宅困難者を新東京支
 店もたくさん出してしまったが、郵政の職場では災害マ
 ニュアルのようなモノはないのか！昨日の台風15号は
 午後から夕方にかけて首都東京を直撃したが支店の危
 機管理はどうであったのか…。JRは15時頃から止まっ
 てしまったが、ほとんどの休息室にはテレビはない！！
 為、情報はシャットダウンだった。日勤の勤務終了時で
 さえ支店からは何もなかった…。地震はいつ来るか予測
 が難しいが、台風は直撃するのはわかっていたはず…。**

支部 政策部会議のお知らせ

9月30日（金）18時00分～

場所. 別途周知

郵便再生に向けた取り組みについて、各分会ごとに
 業務研究会を開催していることと思います。今後のビジ
 ョン策定、構造的な課題解決等に向け、各分会の意見
 集約と今期年末繁忙期について問題点を集約していき
 たいと考えています。各分会一人は出席してください。

日 JP新東京 刊	No. 728	2011年9月26日(月)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

平成23年度 年末年始業務運行推進計画について

東京支社は、今期の年末年始業務運行について、郵便再生に向けた重要な年末年始繁忙業務と位置づけ、①8月28日に見直したゆうパックサービスレベルでの業務運行遵守、②12月25日までに引受けた年賀郵便物の確実な元旦配達への結束等確実なサービス提供、③ローコスト・ハイクオリティサービス（原価低減）を実現するため区分機の最大活用、人件費・集運費等の経費削減とともに品質の向上、事故防止の徹底を図るとしてあります。

このため、「パーフェクトオペレーション年末年始」を合い言葉に「確実な結束確保」、「品質の確保・向上」、「コストの低減」を東京全体で取り組むこととします。

I 取組のポイント

■共通の取組事項として

①業務及び要員配置の計画策定、②要員の確保対策（確保人員の把握、労働力の確保）、③社員等への訓練・指導（短期アルバイト、集配受託者）、④安全確保（交通事故防止対策・労働災害防止対策）、⑤部内犯罪・重大事故防止に取り組むこととします。

■ゆうパックの取組事項として

8.28 サービスレベル変更に伴い、小下3号便での当日配達分ゆうパックが昨年より到着することが想定されるため、夕方・夜間配達を考慮した時間帯別の業務量に見合った要員配置が必要である。確実な結束の確保及び、品質の確保をしていく上で、①サービスレベル変更に伴う作業パターンの見直し、②統括支店における区分機の有効稼働、効果的な手区分対応、③配達希望日・配達希望時間帯の遵守、④誤配達件数の削減、⑤社屋狭隘支店の救済及び新東京支店業務輻輳緩和のための大取集実施、⑥変換率の削減等一に取り組むこととします。

■年賀郵便の取組事項として

年賀郵便は、昨年を上回る2パス処理による集配交付を行うため、12月29日までは下2号便までを2パス処理当日交付とし（昨年は、下2号便まで2パス、下3号便は配達区分）下3号便は翌日分1パスにすることで2パス処理率の向上を図ります。

また、先後処理の徹底を図り 12/30、12/31 対応及び元日午後配達等による最大限の元日配達を実施します。1/1 以降は年賀の先取り処理を実施し、2 パスによる集配交付を行っていきます。

■コスト低減の取組事項として

①区分機の最大活用（年賀差立優先処理、最大限の 2 パス処理）、②人件費の削減（業務量に応じた適正な要員配置計画、正社員年賀の拡大等）、③集配運送費の削減（小物・薄物ゆうパックの集配応援、臨時便の削減等）④施設・車両等経費の削減（年末仮設の廃止、施設借入の解消）等一を取り組むこととします。

II 取扱予想数

種 別	引 受		配 達		期 間
	物 数	前年比	物 数	前年比	
年 賀	349,721千通	98.8%	321,751千通	98.2%	12/15～ 1/ 7
一般信	401,169千通	93.5%	220,548千通	93.4%	12/ 1～12/31
ゆうパック	12,080千個	99.4%	9,694千個	100.3%	11/16～12/31

地本は、年賀オペレーションは昨年以上の取組みであると認識しているが、ゆうパックオペレーションについては、平成 22 年 6 月以前のサービスレベルになること、借入施設（中央 TM 等）の解消をすることによる統括支店のオーバーフロー対策が重要であること、配達支店における午後以降の業務運行確保等一万余の対策を講じるよう支社に対し要請しました。

なお、年末期取集計画、ゆうパック・郵便の区分方法、運送便の増強、要員対策費については別途提示があり次第周知いたします。

東京地本は、今後、東京支社へ 23 年度年末年始業務推進計画に対する要求書を提出し精力的に交渉を展開していきます。

日
刊

JP新東京

No.729

2011年9月27日(火)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

一普分会 新入組合員歓迎会開催

厳しい猛暑が過ぎた新しい季節を目前に、一普分会では、新たにJP労組に加入をされた仲間たちの今後の活躍を祈念して、2011年9月18日(日曜日)に「海鮮居酒屋だんまや水産(東陽町店)」にて「一普分会 新入組合員歓迎会」が開催された。

残念ながら業務の都合等で参加が出来なかった方達はいたものの、歓迎会当日は、参加をしてくれた新入組合員を含め、総勢 28 名の参加となった。

今回加入された仲間たちは、今後のJP労組及び支部の発展への新たな大きな力であり、仲間たちとの現況・状況等を知り、少しでも元気の出る情報交換が出来ればと考え、また絆を深める為に開催された。

まず最初に新入組合員の各々の自己紹介があり、組織拡大の一環として今回歓迎会に駆けつけて頂いた執行部組織部長の荒牧執行役員のご挨拶、乾杯で宴が始まり、和気あいあいの飲食懇談の中、面識のなかった者同士が、元気を分かち合った場面なども見受けられ、実りある一步を彷彿とさせる新入組合員歓迎会となった。

宴も中盤に入り、木村分会長の進行役で、それぞれ一普分会の新役員の紹介、執行役員の紹介と続き、再度食事と歓談を分かち合い、記念撮影をしてお開きとなった。

JP労組と支部、これからの一普分会の発展を求め続け、お互いの気持ちを確認し合った祝宴となった。



参加者全員での
記念撮影写真



人権標語のススメ

この度、「人権標語」の募集があったが、皆さんは応募をされただろうか。人権標語とは、人権に関する人権啓発標語のことで、多くの自治体で募集し、人権ポスターなどで発表されている。こうした人権標語は、人権に関する意識を普及させるためのPR活動として募集・発表をされる事が多く、セクハラ・パワハラも含めたコンプライアンス研修を継続的に実施するとともに、人権に関する意識啓発を図っている。

「人権標語」を考察及び作成するにあたり、いじめ問題や差別・偏見が小学校・中学校で問題になっている現実、戦争や平和問題、また環境問題などについても意識して啓発して行かなければならないと考える。

安全標語の数々は職場・企業で盛んに取り上げられているが、労働安全衛生という観点から言えば、人権に抵触する人間関係こそ払拭するものであり、「人権標語」とはまさに職場における安全衛生標語の筆頭にあげるべきものだろう。職場における人権標語作成上のテーマの多くは、職場いじめやセクハラ・パワハラ等に集約しがちだが、より広い視野で捕らえる必要性があり、環境問題(原発、風評被害含む)、障害者に関する人権問題、高齢者に関する人権問題、戦争と平和の問題、偏見と差別などに焦点を当てて考えてみるのも良いだろう。我々の周りには人権問題が山積しており、それらを真摯に見つめて、こうしたいという自身の思いで人権標語を作成し、こうした意識を持つ意義が、人権意識の啓発に繋がるものではないだろうか。

地方自治体等の人権委員会では、地域住民を対象に人権の大切さを考えてもらうための行事を行い、その中でもメインとなるのが、小学校高学年・中学校・高等学校・盲学校・ろう学校・養護学校等の児童生徒を対象に行う人権啓発標語の募集である。これは児童からの声を大人たちに届けるという意義があり、昨今、伊達直人のランドセル贈呈というニュースが巷に流れたが、人権擁護の精神を啓発していく観点から言えば、大なり小なり波及した事は意義のあるニュースであった。

未来を築く子供達を護りたいという意識を、どんな大人にも持って欲しいし、子供達の人権啓発標語が、大人たちの意識をなお一層啓発していくことを切に願うものである。

ポストライフは 風水害等
給付金付 火災共済・自然災害共済と交通災害共済の

契約始期日を統一します

火災共済・自然災害共済と交通災害共済の共済期間を毎年1月1日～12月31日に統一します。

統一日は**2012年1月1日**となります。
共済契約の始期日統一のポイント



ポイントⅠ 更新手続きが年1回となります!
それぞれの共済商品ごとに行っていた満期時の更新手続きを、年1回にまとめ、手続きのための受付期間を拡大しました。



ポイントⅡ 保障設計を総合的に見直せます。

各種共済契約の加入内容を総合的に見直し、検討できるため、適正かつ十分な保障を確保していただきやすくなりました。

ポイントⅢ 交通災害共済にも半年払と月払を新設!

これまで交通災害共済は「年払(一括払)」のみでした。このたび、「半年払(2回払)」と「月払」を新設しましたので、掛金額と保障額をバランスよく見直すことができます。多様化する組合員の皆さまのライフスタイルに合わせて、保障をご設計ください。

◎「統一にともなう満期・継続のご案内」をお届けいたします
契約内容の変更がある場合は手続き書類へ記入の上返送してください。

手続き書類到着締切日は**2011年10月31日必着**です。

離島佐渡の

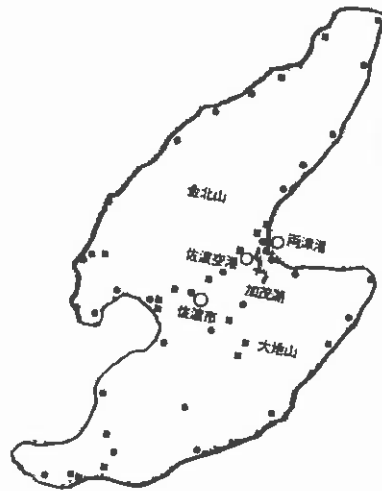
郵政の現状

郵政民営化以降の離島の現状はどうなっているだろうか。

今年4月に国会で行われた佐渡市長の講演から現状を見ると

佐渡島の面積は855キロ平米で東京23区の約1・4倍である。人口は6万4千人で、毎年約千人の減少傾向が続き、高齢化率は全国平均を大きく上回る36・3%となっている。

2007年郵政民営化6法が施行された。市はその前年からユニバーサルサービスとしての郵便局のサービスが低下しないことを要望してきた。しかし、民営化計画により郵便局はすっかり変わりさまざまなサービス



が切り捨てられた。

①民営化後は営業と集荷を行っていた局長が、営業や運送事業などの関係で集荷に出ることでもできず、足はあるが営業能力はないので、ライバル社に奪われ売り上げは激減とのこと。
②地元出身の職員と全国ネット

ワークの利用で地域産業の芽を育て、産業振興の好循環できていたがそれも崩れ、佐渡のするめのハガキや木羽郵便、特産の竹を使った竹郵便など人気の商材が姿を消した。

③今まで市と連携して行ってきたお年寄りへの声掛けサービスや地域行事への参加などがなくなり、郵便局の地域への影響力が激減している。

④細分化されることによって多くの郵便局で人を増やしたにもかかわらず機能が解体した。地域と共生していた局がその特異な仕組みを無残にも取り上げられ、人的資源を無価値化させた。そのシステムに頼っていた地域のコミュニティ力がなえてしまい、過疎化も進んだ。などが報告されています。

日 刊 新東京	No.732	2011年9月30日(金)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

チルドのこと お話しさせてください

新東京支店で働く皆様お疲れさまです。

今日は、職場探訪というわけではありませんが、普段、他課の仕事は意外と知らないのではとの思いから、チルドのことお話ししてみたいと思います。

場所は、郵便棟の3F東側にあり、以前は繁忙期に西側チルド室を稼働させていたこともありますが、現在は年間を通し東側のみで業務を行っています。

支店業務の中で、支店間の中継業務を主業務と言い換えれば、それに付随する付帯業務の多さでは、トップクラスではないでしょうか？

どうやら、この点の認識が支店内に欠けているように思えるのです。

各支店からのチルドゆうパックを区分して各支店のコンテナに入れ、結束時間に間に合うように差し立てる。これが一般的な認識かもしれませんが、これはチルド担当者の業務の中では、ごくごく一部に過ぎないのです。

それは、保冷荷物としての特殊性に起因すると思います。

輸送容器も、以前からのチルドコンテナ・JPEXからの大型コンテナ(CRB)、島しょやFCで使うチルドBOXが10種類程、それに用途外使用として、冷凍用チルドBOX、集荷用の簡素なチルドBOXと数多くあります。

これら全てを整理整頓し再利用するわけです。

チルドコンテナは、霜がこびりつき、庫内の温度上昇で生じた水分が荷物を濡らし、コンテナの底には水が溢れるものもあります。

ということで、新東京に送られてきたコンテナですぐに再利用出来るものはほとんどないでしょう。

このコンテナを再利用するためには、扉を開き、霜を溶かせ、水を抜き、コンテナ内をぞうきんと化したふきんでからぶきします。

それからやっと、予冷に入れるのです。

夏場のチルドは天国だという人もいますが、この業務は、一勤務中チルド室外作業なのです。

また、チルドBOXについても、島しょから送られるBOXは、夏場は50を超えることも珍しくありません。

これを折り畳む作業も大変な苦勞です。水気を含みBOXの底は汚れ、まさしく汚れ作業です。

そして、これらのBOXには全て蓄冷剤というものが入れられているので、これの整理整頓もあります。

手袋は、水分でびしょ濡れ、その後の作業に使用出来なくなりま

す。

この、蓄冷剤の管理も複雑です。

従来の蓄冷剤は、本来は1種類ですが、用途外として集配用の蓄

冷剤も新東京に集まり溢れています。

また、JPEXからの蓄冷剤、冷凍用の用途外、他社のものと多

岐にわたり管理も困難です。

これは、95番ホームの蓄冷剤一時保管場所を見ていただければ、

一目瞭然です。

管理する立場の方々には、チルドの数量だけで判断します。

しかし、その他の作業にも目を向けていただきたいのです。

食べ物を扱うチルド作業の中で、衣服が汚れ、びしょびしょになり、時にはどぶをさらうような思いをする作業があることを、そしてそれを現場任せにすることなく、トータルで会社で管理する体制を作る必要があると思うのです。

これらは、以前から要望していますが、変化はありません。

まずは、経営の効率化を考えるのならば、用途外使用の禁止及び正当な業務使用の励行、コンテナやBOXの修理のパワーアップ、破損品の処理など。

まずは、汚い部分に目を向けて改善すべきではないでしょうか？